

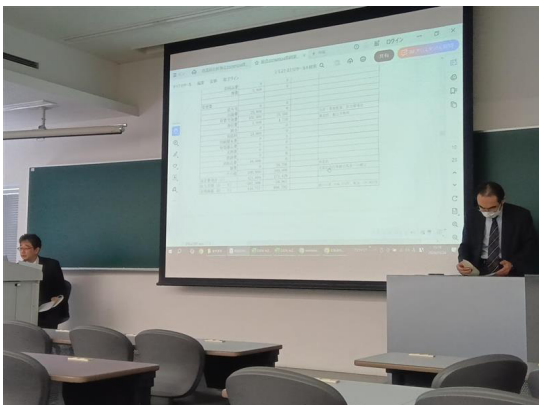
## 北海道支部 2025 年度支部総会および特別講演報告

日時 2026 年 3 月 24 日(火) 15:00~17:00

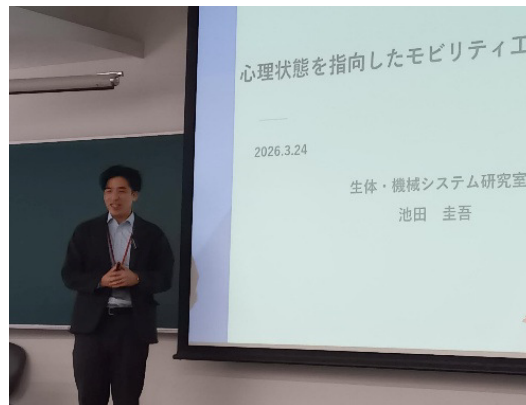
会場 北海道科学大学・G 棟 G205 教室 (札幌市手稲区前田 7 条 15 丁目 4-1)

2025 年度の支部総会および特別講演会が開催されました。支部総会では、2025 年度事業報告、決算報告、監査報告がなされ承認されました。事業報告として、支部研究発表講演会の概要、支部特別講演会、支部見学会などについて報告がなされました。その後、2026 年度事業計画(案)および2026 年度予算(案)が提案され承認されました。事業計画として、支部研究発表講演会、特別講演会、見学会、支部諸会議が計画されていることが報告されました。さらに、支部 60 周年事業を予定していることも報告されました。

支部総会終了後に特別講演会が開催されました。講師である北海道科学大学 池田圭吾先生から、『心理状態を指向したモビリティ工学に関する研究』と題して特別講演を戴きました。特別講演では、生体情報をもとにした快適性評価などについて発表していただきました。自動運転自動車の快適性評価の重要性に関する説明ののち、乗り心地評価を制御にフィードバックすることを目指した研究について紹介されました。アクティブシートサスペンションを用いることで、自動車搭乗者の振動や眼球運動の低減が可能であることや、生理信号を基にした心理状態の評価について紹介されました。心理状態評価については、乗り心地評価の個人差が大きいこと、複数の生理情報を用いることの重要性、ストレスの定量評価の難しさ、などについて説明されました。講演後は、活発な質疑応答があり、大変有意義な特別講演となりました。



支部年次総会の様子



池田先生の特別講演

(記：寺本 孝司)